

専修大学説明会

教育理念や入試変更点などを高校の先生方に紹介

本学の教育理念や入試制度などについて高校の先生方に紹介する「専修大学説明会」が5月18日に神田キャンパスで(248人出席)、同25日に生田キャンパスで(103人出席)行われ、2008年度から導入される「スカラシップ・地区入学試験(Wチャンス入試)」や、入試で求める英語力・国語力について詳細な説明がなされた。



今後は、「専修大学説明会・地区会場」として、6月26日に山形(ホテルメトロポリタン山形)、水戸(三の丸ホテル)、新潟(新潟東急イン)、長野(ホテルメトロポリタン長野)、福岡(西鉄グランドホテル)で、同29日に札幌(ホテルモントレ札幌)、郡山(郡山ビューホテルアネックス)、静岡(ホテルセンチュリー静岡)、那覇(ロワジールホテル那覇)で行われる。17時からの説明会等は高校生、保護者の方を対象としている。

▲本学の教育理念を述べる日高義博学長(神田キャンパス)

08年度入試トピックス

※詳細は「[入学ガイド](#)」で必ずご確認ください。

※参考:「[受験生サポートサイト](#)」(入学センター)

1. スカラシップ・地区入学試験(Wチャンス入試)を実施(2月1日)

本学への入学意欲が高く、成績が優秀な人材を広く全国から募集して、積極的に勉学を奨励し、支援するもの。この制度にはスカラシップ方式と地区入学試験の2つの試験がある。

◆スカラシップ方式 筆記試験(英語・国語・選択科目の3教科)の成績と志望理由書(出願時に提出)で合格判定を行う。

◆地区入学試験方式 筆記試験(英語・国語・選択科目の3教科)の成績で合格判定を行う。

※スカラシップ方式合格者には、4年間の授業料・施設費が免除され、さらに自宅外通学者には年額60万円が4年間支給される。

※スカラシップ方式内の併願、地区入学試験方式内の併願とともに、スカラシップ方式と地区入学試験方式の併願も可能。同一試験日内の併願受験料割引「ワンでい割引」の対象となる。

2. 二部スカラシップ入学試験を実施

専修大学二部(夜間部)への明確な志望動機を持ち、向学意欲と情熱がある人材に対し、勉学を奨励し積極的に支援する制度。4年間の授業料・施設費が免除され、自宅外通学者には年額30万円が4年間支給される。

3. 全問マーク式問題の科目が拡充

対象となる科目と試験制度は次のとおり。

◆英語、国語、日本史、地理—スカラシップ・地区入学試験(Wチャンス入試)、一般前期(全学部試験・学部個別試験)・後期入学試験、二部一般入学試験。

◆政治・経済—スカラシップ・地区入学試験(Wチャンス入試)、一般後期入学試験。

◆世界史—二部一般入学試験。

4. スカラシップ・地区入学試験(Wチャンス入試)は那覇市でも受験が可能に。

※沖縄県那覇市(ロワジールホテル那覇)も受験会場となる。これによりスカラシップ・地区入学試験(Wチャンス入試)は札幌、仙台、新潟、金沢、長野、名古屋、大阪、広島、福岡、那覇、神田キャンパス(東京)、生田キャンパス(神奈川)の12会場で受験が可能となる。

ネットワーク情報学部
AO入試説明会

7月21日(土)生田キャンパスで開催

※AO入試の趣旨や応募に関する注意事項などを説明。要申し込み。詳細は[ネットワーク情報学部ホームページ](#)で。

07年度長期交換留学生

米オレゴン大などに7人

長期交換留学プログラムで渡航する07年度長期交換留学生7人への留学許可書交付式が5月10日、生田キャンパスで行われた。大林守国際交流センター長から留学許可書と奨学生採用通知が手渡された。留学生の氏名(敬称略)、留学先は次の通り。

【長期留学生一覧】

●米オレゴン大学

名古屋 悠(経済3)

史 天展(〃)

角内 貴美(〃)

石塚 真実(文3)

●米ネブラスカ大学 リンカーン校

李 瑛株(商2)

堤 麻由(文3)

●英ブリストル大学

兪 昕晨(文3)

春期日本語・日本事情プログラム

カナダ・カルガリー大生ら33人研修

2007年春期日本語・日本事情プログラムが、5月9日から6月7日まで生田キャンパス、国際研修館などで行われ、カナダのカルガリー大学からの短期留学生ら33人が参加した。4週間と短期間だったが、日本語授業のほか書道教室、日本民家園訪問、ビール工場見学、歌舞伎鑑賞、2泊3日の「ホームビジット」を体験した。

なお6月22日からは夏期日本語・日本事情プログラムが豪州のウーロンゴン大学、米オレゴン大学、韓国の檀国大学の学生らを迎えて実施される。歓迎会は同25日(月)、生田キャンパス9号館「CABIN」で。



▲歓迎会で自己紹介をする短期留学生

「やさしい英語によるヨーロッパ概論」

カステージャ教授が講演



神田キャンパスで「やさしい英語によるヨーロッパ概論」が5月14日から6月11日まで5回シリーズで行われた。

ジョセップ・マリア・カステージャ・アンドレウ法学部客員教授(バルセロナ大学法学部教授)＝写真＝がヨーロッパ統合とEU憲法、フランコ政権以降のスペインの民主化の歩みについてなどを講演した。

6月16日(土)からは生田キャンパスで「やさしい英語による経済学講座」が行われる。

話題の英語トレーニングソフト『もっとえいご漬け』で田邊教授が編集協力

英語が苦手な大人のDSトレーニング『もっとえいご漬け』

国内のみならず、ヨーロッパ、アジアでも大ブレイクした話題の英語トレーニングソフト「英語が苦手な大人のDSトレーニング えいご漬け」(任天堂、プラト)シリーズ第2弾「もっとえいご漬け」の編集に田邊祐司文学部教授が協力した。テレビCMには松嶋菜々子さんが起用されている。

トレーニングレベルは全部で七つ。自分に合った難易度から始め、映画や歌のディクテーションにも挑戦できる。田邊教授は、英語の国際化に対応すべく収録された17カ国の「英語なまり」を含む、約2000の英文の音声解説と聴解のヒントを執筆した。すべてについて発音練習(採点機能付き)が可能で、総合的な英語力を判定できるようになっている。

「高校生のための英語学習法」

「英語をもっと好きになってほしい」という英語英米文学科の教員の思いからスタートした「高校生のための英語学習法」。今年の日程・テーマは次のとおり。夏休み前に英語を楽しく学ぶコツをつかんでみては？

▽7/14(土)＝「Mind the Gap: 基本表現の落とし穴」田邊祐司教授、「ポップスで楽しく学ぶ英語」並木信明教授

▽7/21(土)＝「英語を学ぶコツ」上村妙子教授、「Effective Communication with Voice Inflection」ジェフリー・C・フリックマン准教授

※9時50分から12時20分。定員100人。お問合わせ 企画課 電話 044(911)1252

◀緑地帯▶

将来の進路を考えよう

「少年よ大志を抱け」という言葉を聞いても、現在の若者は時代がかった言葉だとしか受け取らないかもしれない。日本が新興国であった時代にはこの言葉も響きが良かったであろう。大学進学率が低く、大卒者はエリートとして登用されたからである。

現在でも理系の大学に進学した若者は卒業後の進路を考えて入学する学部を選択しているであろう。医者になることを目指して医学部を選択するなどである。将来の進路が明確に定まっている学生はその目標に向かってよく勉強する。

しかし、文科系の場合には就職試験を受ける段階になっても卒業後の進路が定まっていない学生が散見される。企業に就職した場合にどのポストに配属されるかは、辞令をもらうまで分からないという事情も影響しているかもしれない。

企業、あるいはもっと広く一般社会における大卒者の役割は判断業務を行うことである。さまざまな状況で適切な意思決定を下すということである。

それには大学で真理を追求する姿勢を身につけ、真理を学んでおかなければならない。社会はそういう能力のある人材を求めているのである。

大学全入時代を迎えて中学、高校では学びを先送りしてきた学生もいるであろう。しかし、大学ではもう学びを先送りすることはできない。

新入生の皆さんが卒業後の人生を考えるのはまだ早いということはない。長い社会人人生を有意義に過ごすために、将来の目標を考えて真理を探究してもらいたい。

(学生部)